

### まちの将来像

「これからどのようなまちづくりを進めて行くべきか」との質問に、「便利で快適なまちづくり」と「安心して住めるまちづくり」が32%で並んでおり、さきに触れた生活環境の評価や重点施策の要望に沿った結果となっています。

「安心して住めるまちづくり」はお年寄りの方々のら特に望まれています。

【グラフ4】

### まちのシンボル

横芝町らしい特色あるまちづくりを進めていくために、町のどのような要素を活用したらよいか、20項目の中から3つまで回答してもらったところ、「坂田池の花火大会」(37%)、「坂田池・坂田城址」(34%)をあげる人が多く、

坂田池にかけられる期待が大きいです。以下「栗山川」(27%)、「横芝駅」(23%)

「横芝工業団地」(20%)、「海のこどもの国」(20%)と続いています。

坂田池は各年代層から支持を集めています。女性の高年齢の方からは「町文化会館」と「一号線桜並木」がともに31%で第1位にあげられています。

【グラフ5】

### 東金有料道路の延伸に対する評価

#### 東金有料道路が横芝町まで延伸されることについての感想を聞いたところ、「生活圏が広がり、通勤・通学や買い物などが便利になる」との意見が41%と最も高く、以下「交通渋滞が緩和され、交通の便がよくなる」(27%)、「流通の便がよくなり産業の振興

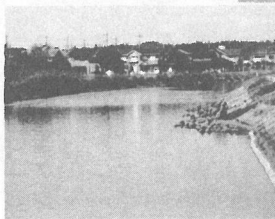
につながる」(23%)など、概して歓迎する意見が多いようです。

また、その一方で「交通事故や騒音・振動などの公害が増える」(20%)、「財政投

資の割には町の発展にむすびつかない」(15%)、「自然環境が損なわれる」(11%)など、延伸を望まない意見も出ています。



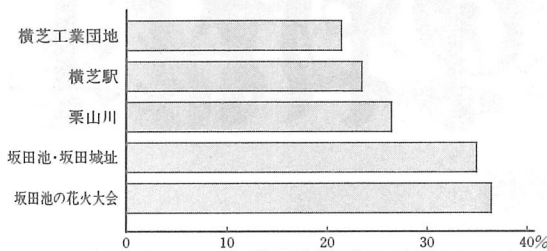
駅はまちの顔 だからもっとすっきりさせたい！



「ふるさとの川」にはきれいな水だけが似合う

## まちづくりアンケート

まちのシンボル [グラフ-5]



(注) 複数回答：3つまで

まちの将来像 [グラフ-4]

